

花見川の環境を守る会 6月の活動報告

< 清掃活動 > 予定日の11日(日)が雨天のため、休止

< 水質調査 > 実施日：6月4日(日) 天気：晴れ

	項目	汐留橋	亥鼻橋	花島橋	花島橋汚水
1	時刻	10:30	9:50	9:10	8:55
2	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
3	外気温度(℃)	27.0	24.5	22.0	22.0
4	水温(℃)	22.0	21.0	21.0	19.0
5	透視度(cm)	10.0	7.0	10.0	25.5
6	水の濁り	あり	あり	あり	あり
7	水の臭気	なし	なし	なし	なし
8	COD	20	13	10	10
9	PH	7.0	7.5	7.0	7.0
10	アンモニアイオン	0.2	0.2	0.2	0.5
11	亜硝酸(NO ₂)	0.02	0.02	0.02	0.10
12	亜硝酸態窒素	0.005	0.005	0.005	0.050
13	硝酸(NO ₃)	1	1	1	5
14	硝酸態窒素	0.20	0.20	0.20	1.00

< 植栽管理 > 実施日：5月10日、12日、17日、19日、24日、26日、31日の計7回



3日の台風で折れた多数の枝

6月3日の台風通過の後、花見川サイクリングコース左岸瑞穂橋～浪花橋間には折れて落ちた多くの枝が散乱していました。千葉市公園緑地部が利用者の安全管理義務を怠り続けた結果、この辺りは特に樹勢の衰えた樹木が多く、中には市民が通行するサイクリングコース上まで張り出した枯れかかった大枝まであり、大変危険です。注意してご通行ください。



3日の台風で折れた多数の枝

千葉市公園緑地部にとって市民の安全・命など二の次三の次で優先事項ではないようです。本来人の通行を前提としない河川管理道路を、勝手にサイクリングコースと称し市民に解放しながら、利用者の安全管理義務を怠り続けています。当会が3年も前から、樹木の危険度調査と必要な剪定という安全対策を実施すべきである、人身事故が起きてからでは取り返しがつかないと口を酸っぱくして意見し、安価で樹木にも優しい検査機器を紹介してきましたが、一向に真剣に取り組む気配すら見せません。

自らの怠慢を隠すため注意喚起さえしない公園緑地部に代わり、当会から以下の通り行政を頼らずご自身で自身の安全を守っていただくよう進言します。

①強い風の日には枝が折れ頭上に落ちてくる危険があります。無用な通行はお控えください。また、強風後の数日は頭上にも十分ご注意ください。

②豪雨が降ると地盤が緩み倒木の危険が生じます。豪雨後の数日も十分注意してご通行ください。

当会ホームページURL <https://hanamikankyo.com/>

上記がアクセスできない方は、下記メールアドレス／電話番号 及川まで

E-mail aoikawa@apricot.ocn.ne.jp ☎ 043-213-9808